

議会広報71号 アンケート結果

回答数:15件

問1 お住まい

市内	14	93.3%
市外	1	6.7%

問2 年齢

20歳未満	1	6.7%
20代	1	6.7%
30代	3	20%
40代	4	26.7%
50代	1	6.7%
60代	2	13.3%
70歳以上	3	20%

問3 議会広報をどの段階まで読みますか

①中身を見ずに閉じたまま	0	0%
②パラパラめくって、そのまま閉じる	0	0%
③パラパラめくった時に、関心がある見出し等あればその部分を読む	6	40%
④読んだ記事が難しければそこで閉じる	0	0%
⑤読んだ記事が面白ければ、関連記事も読みたくなり、時間があれば読む	2	13.3%
⑥内容がとても興味深いと思えば、時間がなくても読む。そして、ほかの関心が薄かった記事も読んでみたくなる	2	13.3%
⑦その時読んだ記事が理解できなければ進まないが、理解できれば結構読む	0	0%
⑧そして、次号も読む	0	0%
⑨面白い内容なら、他人に知らせたくなる	1	6.7%
その他	4	26.7%

その他の意見は別紙

問4 議会広報を読んで関心を寄せた内容は何ですか(自由記述)

別紙

問5 議会広報を読んで追跡してほしいと思った内容がありますか(自由記述)

別紙

別紙

問3 議会広報をどの段階まで読みますか(その他の内容)

選択肢が分かりづらく、どれを選択すれば良いのか悩みます。
ちゃんと毎回全部読む。
設問の設定が、読者は市政に関心のない市民と決めているように思いました。「①中身を見ずに閉じたまま」「②パラパラめくってそのまま閉じる」の市民は、大体このアンケートに答えません。そのあとの設問もなんか子供相手のようです。普通は、「一通り目を通して関心のある記事はゆっくり読む」一択でしょうね。その後の行動は人それぞれと思います。
興味がある所は読む。でも、予算の所は理解したいが、数字だけでは理解しにくく、細かい数字は不要なので、円グラフ等視覚的なもので書いてほしいです。
一通り読み、興味のあるところをじっくり読む

問4 議会広報を読んで関心を寄せた内容は何か(自由記述)

<ul style="list-style-type: none">➤ 子供たちの郷土教育へ、故郷ゆかりの偉人のマンガの作成➤ 住みよいまちづくり;免許返納をした高齢者への買い物や移動の支援➤ 世界農業遺産保全計画➤ PayPay還元キャンペーン;消費者、事業者ともにPayPayを利用・導入するきっかけになるかもしれないので推進する意味はあると思います。知り合いから、キャンペーンを実施している地域のお店にわざわざ買い物に行った、という話も聞くので、市外から買い物に来る消費者も増えるかもしれません。➤ ぶどうの丘にストリートピアノの設置;これは他県で上手くいかず、撤去に踏み切った例もあるので慎重に進めてほしいと思います。➤ 地域医療体制の整備;勝沼病院の運営の件➤ 友好都市との交流事業➤ 公有財産の活用計画;峡東3市の連携による公共施設の相互利用の件はぜひ進めてほしいです。甲州市と山梨市の温泉施設はすでにお互い市民料金で使用できる様ですが、笛吹市とも連携が進めばさらに利用しやすくなるので。➤ 新規就農者育成総合対策と親元就農者経営安定支援の成果、醸造用ぶどう栽培農家への支援策➤ 農村振興➤ 旧大和中の利活用;閉校になり間もないので、老朽化する前に上手く利用できると良いと思います。➤ 祝公民館、祝ふれあい親子館、ぶどうの国文化館の「集約」、の意味するところがよく理解できません。現在はそれぞれが別の運営元に任せられ利用されていて、それを一つの管理者にまとめるということでしょうか?それぞれの運用目的が異なるので、同一の管理者になるとそれぞれのサービスの質が落ちるのではないのでしょうか?➤ 防災について;近年は全国各地で自然災害が増えているのでしっかり確認していただきたい。➤ 空き建物対策;京都市の「空き家税」の話は興味深いです。管理不全の耕作放棄地対策にも応用できないでしょうか?➤ 公有財産の活用;使われていない保管されている備品の有効活用は余計な出費も防げると思うので大事だと思います。➤ 森林環境税について;当市は特に山林が占める割合が多いので有効活用してほしい。
市議会は馴染みがなく無縁のものだと思っていましたが、表紙のアジサイが綺麗で、今回初めて読みました。先日、前議長が書類送検という新聞記事を見ました。アンケート集計結果にも被害届その後と記載がありました。これは広報紙のアンケートに関係があるのでしょうか。

モニターの方々の意見は、広報紙をよくするための意見ではないことが多いと感じました。議会や市政に批判的な方が多いのでしょうか？全く議会も市役所のことも分からない普通の市民ですが、読んでいてあまり気分は良くありません。もっと選別して広報に掲載してもいいのではないのでしょうか。

議決結果一覧表では、6月定例会は前議長が欠席となっていたため、心配です。その被害届の事件が関係して欠席されたのでしょうか。また Twitter で、前議長や市長のことを書いてある市民有志の便りが拡散されているのを見ました。ネットは怖いです。匿名の中傷は怖いです。りゅうちえるのように死を選んでしまう人もいます。匿名でネットに拡散するのは良くないと思います。前議長、辞めずに頑張ってください。

子育て、少子化対策、街中にみんなが遊べる場がほしいと常に考えている。

大日影トンネル遊歩道補修工事の件。

無許可で自衛隊に情報を渡している事を周知していないこと。

有賀公子議員の質問「3歳児健診での目の検査について」に関心を持ちました。県外の友人が視能訓練士で子どもの弱視早期発見と治療の活動を精力的にやっているから。

勝沼

- 大日影トンネル補修工事
- 一般質問

大日影トンネル遊歩道補修工事契約締結

- 請負契約の締結大日影トンネル遊歩道補修工事…これはスッキリしない問題でした
- シェアオフィス施設設置及び管理条例の一部改正…外部から人に来てもらうように
- 出産後の環境整備…国策にも沿うことです
- 大和自然学校の今後の方針は…この種の事業継続はこれまでもこれからも必要です
- 塩山駅南口に防犯カメラを設置する考えはないか…これまでなかったのですか!?
- 職員の中でのハラスメントについての実態調査をする必要性を指摘したが…最低かも、一度解体が必要かな
- 甘草屋敷を子ども図書館として活用…ideaは面白いが無理です
- 国際交流都市との交流事業と今後の展望は…他国の風を入れなければダメになります
- 指定管理委託をしている施設の今後と…アイデアと人材に尽きる
- 個別施設計画や他市との連携など…前進には他自治体の実例を参考にするしかない
- 旧大和中の利活用は…声大の方たちが進めているようです。一般は何も知らない状況
- ぶどうの国文化館の利活用について…上記と同じような状況ではないですか
- 線状降水帯の豪雨や台風による被害想定区域の対応…危機管理の基本を再勉強のこと
- 特定空き家の法制度の改正による空き建物対策…これは最重要事、すぐ始めること!
- 6月2日の大雨による土砂流出の復旧作業は完了しているのか…それ以前の復旧がまだ残っている
- 大和福祉センターを廃止…ほぼ限界集落の地区には必要のようです
- 質問内容は事前通告があるはずなのに、ほとんどの答弁が、慎重、考慮、配慮、検討、課題、困難、注視、促す、進めていく、etcの言葉で答えており、一種責任スルーの結論ばかりのような気がいたします。重要なことが前へ進まないのは、市の屋台骨を支えている500名ほどの方々や人間の気と人間性の問題と諦めている市民が多いようです。ただ、そのあたりを良い方向へ持って行っていただけたらと期待しております。

- 屈折検査機の導入について
- 補聴器購入助成制度について

- ぶどうの丘にストリートピアノ
- ぶどうの国文化館にわだつみ文庫

- 出前授業と子ども議会(今後、議会傍聴などにつなげられるとよいのではないかと思います)

- p7 地域全体で子育て支援する体制づくりに努めているとあった。子育てしている身としては、現状あまりそのようには感じられない。具体的にどのような体制づくりをしているか気になっている。
- 少しそれてしまうが、市 HP の子育てイベントカレンダーが2018年から更新されておらず何ひとつイベントが載っていないことに驚いた。
- p9 ハラスメント対応に第三者機関の設置をしないのは全くもって考えられない。設置の検討すらしないのは異常だと感じる。悩んでいる人が役所内に相談できるはずがない。
- p14 ぶどうの国文化館は、立地もよくコミュニティの拠点として有効活用できる。そこに住む地域人々の要望に寄り添う市政であってほしいし、本来そうあるべきと思う。
- p17 ICT推進は理解できますが、今小中学校に必要なのはICT端末ではなく、人(教員)です。
- p10 ぶどうの丘にストリートピアノを置か置かないか、こんなことが議会で議論されていることに危機感を感じる。もっと真剣に考えることがあるのではないか。

問5 議会広報を読んで追跡してほしいと思った内容がありますか(自由記述)

- 高齢者への買い物や移動の支援。
- PayPay還元キャンペーンの実施の件
- ぶどうの丘のストリートピアノの設置の件
- 勝沼病院の運営の件
- 友好都市との交流事業
- 公有財産の活用計画;特に温泉施設の件
- 就農者支援の成果
- 旧大和中の利活用
- 祝公民館、祝ふれあい親子館、ぶどうの国文化館の集約と利活用
- 防災について
- 空き家対策

「答」の、前向きに検討します(例えば日向正議員のストリートピアノ)とあるのは、前向きに検討してどうだったのか追跡したら面白いと思う。

大日影トンネルの散策が足の悪い方、年寄りも見学できるようにトロッコなど導入してほしい。

特になし

空き家問題

シェアオフィス甲州をもっと利用しやすくしてほしい。電子マネー払いなど。

- ぶどうの丘の運営
- 勝沼病院の今後
- 祝公民館の行方

屈折検査機の導入

議員が質問した内容は、夫々すべて追跡してほしいです。議会広報に記載はありませんが、行政当局にこうして欲しいというお願いがあっても、一般市民にはお願いをするすべが限られています。地区の区長をお願いをして、区長が支所、本庁にお願いに行くことはわかりますが、そこで窓口の担当なり課長なりに潰されてしまったら、それ以上は進まず、その担当なり課長なりがいなくなるまで待つしかないということがよくありました。議会事務局辺りにそのような相談を受け付けていただける窓口があればと思います。議員さんにも優しい方、怖い方、不愛想な方などが居られますので、議員さん複数で受け付けていただけたらと思います。もしかしたらそのような窓口はすでにあるのかもしれませんが、いのちの電話みたいなものをイメージしてもらえたらと思います。大きさかもしれないですが。

公有財産の活用計画

- 職員のハラスメント相談窓口
- 勝沼ぶどう郷駅の整備

- 予算がいくらいくら修正されたと書いてあっても、抽象的な名目しか記載されていないので具体的に何に使われているのかが分からないため、読んでもピンと来ない。また予算の数字が縦書き文章の中に書かれているので、読みにくい。予算関係は横書きの箇条書きなら読みやすいと思う。
- 読んでいて専門用語などで理解できない言葉も多いので、そもそも市政に関心のある人でも読むには体力がいる。関心のない人はそもそも開くこともなく、そういう人が大多数だと思う。私の家族も60代の両親含め誰一人読んでいない。

その他ご意見等

広報70号のアンケート集計結果(20ページ)を見ました。

問3の関心を寄せた内容や、問4の追跡してほしい内容等、どのくらいの人数なのか?比率は?どの内容も当然の事と思う。数字があると関心の度合いが分かって興味深い。

さて71号について、若干の感想を書きました。2ページが特集①、3ページが特集②だが、「特集」という意味が全く分かりません。

2ページ。市議会の仕組みを学んだ子供たち、写真で手を挙げている子供に指を指している議員?子供からの質問を紹介してほしい。文が一度に70文字、60文字と長すぎませんか?

文が長いというと、3ページの大日影トンネルも全文を一度に130文字で、塩山中学校も全文を一度に148文字で書いている。どこを読んでも文章が長すぎないでしょうか。

3ページ。大日影トンネルの請負契約→私としては「完成の年月」を知りたかった。塩山中も同じ。住民、特に父兄とすると金額よりいつ完成するのに関心があるのでは…。塩山中の契約にも有るが、専門的には、「事後審査型条件付き一般競争入札」とは?説明が欲しい。条例の一部改正「~所要の改正を行う必要がある」の文は、必要があるから提案したものだろうから、全くムダ。その分を説明に使いたい。予算の書き方8000円、5000円などの記入だが、000の記入は如何なものか。8千円、5千円ではどうか?3ページだけで27文字、2行分のスペースにあたる。或いは5356万円余といった書き方では?正確には千円まで書くのだろうが…。

4ページ。子供の郷土教育へ偉人のマンガを作成の見出しは、写真の下へ横書きで欲しかった。スペースが有るのだから。ここでも文が長いです。5月9日開催の記事、歳出内容は~から200文字近く、日川溪谷~では140文字近く。二人の議員さんが表彰を受けられた事、長年の功績に感謝申し上げます。この記事、一口で紹介していますが、途中で切って二口で読みたい。

6ページからの一般質問。質問した議員が、答弁を納得しているのだろうか?読者としては、質問の内容や、答弁に分からない点も有ります。スペースの関係も有るので無理は無いと思うが、工夫をして欲しい。一つだけ。廣瀬議員の3点目、3つの日本遺産(甲州市は構成自治体の一つ)~、市民は3つの日本遺産を認知しているか?言えないのは私だけか。残念?レンタサイクルの写真を加減してでも、説明して欲しかった。各議員の「問」「答」のスペースが行数的には同じ位だが、1行ずつの議員2行ずつの議員といる。中には、短く要約したい議員の場合がある。問と答を1行ずつにして、このスペースを少し狭くして、その分写真を大きくするとか、文を増やすとか。逆に2行ずつにするのも良いのか、その場合は文字数を制限して文字の大きさも少し小さくしたら如何かと思う。

17ページの写真説明。記事では合計49施設分の費用が計上されている。この写真説明では、支給される特定の施設のように感じられる。写真の説明は全容が分かるように、本文を読みたくるように工夫して欲しい。

特別委員会では、各々2~3日に分かれて審査しているが、記事の中で日にち毎に「4月21日開催」「5月9日開催」などと書かなくても良いのでは。私はいつ開催していても良いです。動画でチェックしたい人は欲しいのですが、議員以外では何人いるのですか?

写真の説明→もう少し書いて欲しい。スペースが空いているのだから…。以上です。

その他ご意見等

ページ	気づいたこと	改善策など
表紙	◎アングルも工夫されており素敵なお写真で目を引きまます。つい手に取ってみたいくなりますね。これは何だろう?とパラパラめくってくれた人も多かったのではと推察いたします。	
P2	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 「出前授業しました」の見出しとその解説文が、分断されており、さらに写真と文字が重なり、読みにくい。 ➢ 写真の枚数が多いため、余白が少なく、ごちゃごちゃした印象を与えてしまいもったいない。 ➢ でも、内容が堅苦しくないなので、読者が表紙をパラリとめくって読んでもらえるトピックスとしては◎ 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ ページの上段に見出しと解説文をまとめ、写真を数枚にしぼる。写真には学校名や学年があった方が、読者は興味を持って見ると思います。うちの子いるかな?近所の〇〇君いるかな?個人情報の関係でそれとわかる写真は使用できなくとも、身内は後ろ姿でも探す。 ➢ 余白部分には子供からの質問など吹き出しで載せるとか(子供の言葉は簡単なので、一般市民も読みやすく、記事に目を通してくれる確率が上がる) ➢ 表紙裏のこのページは、この先の広報を読み進めてもらえるかどうかの一番大事なページなので、あえて難解な内容は扱わず、易しいトピックスにこだわる…というのはいかがでしょう?
P3	「特集」としての「定例会レポート」	本来の「特集」というのは、今号の「出前講座」みたいな特別なトピックスのことを指すのかと思うのですが。毎号に載っている定例会レポートが「特集」扱いというのは、ちょっと違和感を覚えました。特集としないで、一般質問と並ぶ項目立てていかがでしょうか。
P7~16	内容が多岐にわたっているが、その掲載順は決まっているのか? 「問」「答」見出しは、特に強調したい内容? 見出し「問」「答」の内容から本文が始まっているページもあれば、真ん中あたりの内容が見出しになっているページもある。	ほとんどの読者はまず見出しを読み、イメージしながら本文に入るの、見出し「問」「答」の内容から本文が始まっている方がすんなり頭に入り読みやすいと思います。もしくは、見出しは「問」の部分だけにして、書き出しはその「答」から始っても良いかもしれません。(見出しとして違和感のある??な「答」コメントもあるので)
P4	見出しに関する内容本文が見当たらない。	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 写真の下に少し文がありますが、これで済ませるのではなく、見出しが大きいのできちんとした本文があった方がよい。 ➢ 「偉人の～～」⇒「雨宮敬次郎の～～」と具体的な名称を見出しに入れた方が、読者の興味を引くと思います。
P17~19	同一ページに、同じ情報が掲載されている。	右端に見出し「〇〇〇委員会 4/21 5/9」と載っているにもかかわらず、本文の出だしにも同じ内容の文が載っているの、こちらは削除ではいかがでしょうか。もともと文字量が多すぎて、敬遠されがちなので、少しでも文字量が減ると読みやすくなると思います。

★全体を通して…新聞や週刊誌同様に、見出しが重要だと思います。魅力的な読者をひきつける見出しの工夫および改善を望みます♪